

11月8日はいい歯の日

口から守るあなたの健康! その先にある笑顔を守りたい

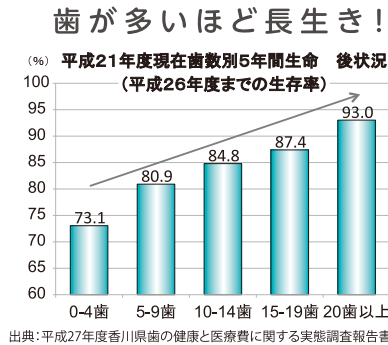
しっかりとした口腔健康管理で、健康長寿を目指しましょう

コロナウイルスやインフルエンザウイルス感染のメカニズムから、お口を清潔に保つことがその予防に役立つ可能性が指摘されています。また、専門的な口腔ケアで、肺炎が大幅に減少するという研究結果もあります。このような時期には、ご自宅でもしっかりと口腔ケアをしていただくことが一層重要です。



お口の健康
そのお口の健康
お口の健康
お口の健康

より豊かな人生を過ごせるよう、むし歯や歯周病の治療、歯石の除去、歯磨きや、お口のマッサージなどを行って、口腔衛生と口腔機能の維持・向上をはかることを「口腔健康管理」と言います。中でも、毎日の歯磨きとかかりつけ歯科医による定期的なチェックは口腔健康管理の最も基礎となる部分で、お口の健康を守り、生活の質の維持・向上につながるたいへん重要なものです。



かかりつけ歯科医としてお口の健康管理に努めています

口腔には多くの微生物がバイオフィルムを形成して生息しており、これらが糖尿病、認知症、がんなどのリスクになることが問題になってきました。更に、これらの微生物がインフルエンザウイルスやコロナウイルスの感染症についても



公益社団法人
香川県歯科医師会会長
豊嶋 健治

深く関わっている可能性が指摘されています。かかりつけ歯科医による口腔健康管理はこれらのリスクを回避するための最も手軽で身近な対策だと言えるでしょう。私たち香川県歯科医師会は県民の皆様のお口の健康、ひいては身体の健康に少しでも寄与できることを願ってやみません。

自己判断での歯科治療・口腔ケアの中断は健康を損なう危険性があります。まずはかかりつけ歯科医にご相談ください。

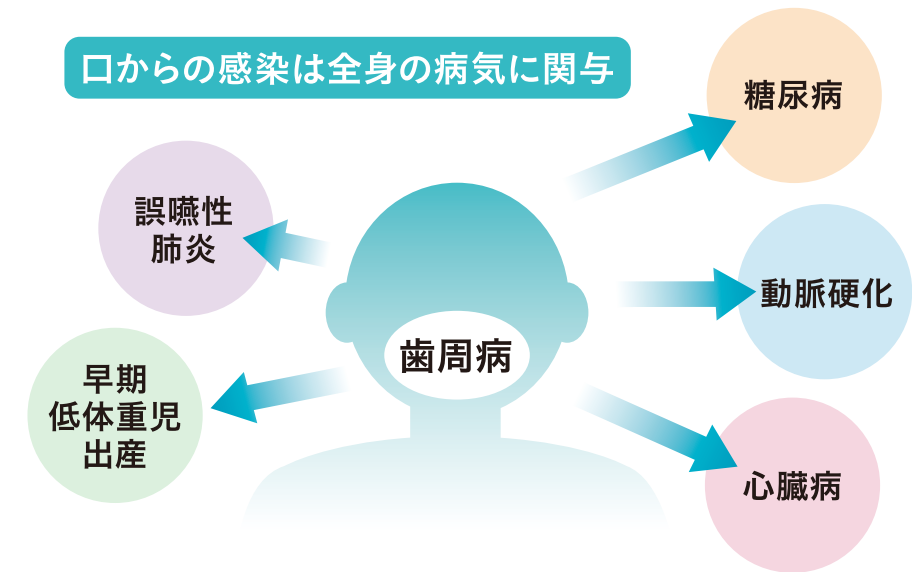
コロナウイルスやインフルエンザウイルスはお口の中が不潔だと感染しやすくなる可能性が指摘されています。お口の中の汚れは肺炎重症化のリスクも高めます。歯科治療で患者さんがコロナウイルスに感染するリスクは決して高いものではありません。風邪の症状がある場合は受診前にご相談下さい。



- 発熱のある方
- 味覚・嗅覚に異常のある方
- 息苦しさ・強いだるさがある方
- 咳や痰が出ている方

口からの感染は全身の病気に関与

- 歯周病と糖尿病、心臓病など歯科疾患は全身の健康に影響している。
- かかりつけの歯科医を定期的に受診する人は、長生きで生活の質も高く、かみ合わせが十分にできない人は要介護状態になるリスクが高いとされる。
- お口の健康を保つことは身体全体の健康に関係している。



香川県県民公開講座

健康寿命延命につながるお口の健康

講師:公益社団法人日本歯科医師会 日本歯科総合研究機構 恒石 美登里 先生

入場無料

日時 2020年 11月15日(日) 午前10:00~11:20

受講方式

「会場受講」もしくは「web動画受講(後日)」の選択制となります。*講師の来場はありません。

会場受講は中継講演となります。「web動画受講」は講演日以降に公開する講演録画を視聴していただく形式となります。*締切は11月10日(火)。但し定員に達し次第締切になります、詳しくはお問合せ下さい。

場所 サンポートホール高松6階61会議室

参加申込

公益社団法人 香川県歯科医師会・事務局 ☎(087)851-4965 E-mail:sysope@kashi.or.jp



新型コロナウイルス対策として当日会場では●手指消毒液の設置●館内消毒●換気●広めの席配置●検温●マスクの着用の対策を徹底いたします。

